

## 普及活動情勢報告

(各月の普及の動き毎月25日までに報告)

### 普及活動情勢報告（平成25年4月分）

中央東農業振興センター農業改良普及課

#### 情勢報告

##### 露地オクラ現地検討会の開催



トンネルの換気方法について検討

3月29日、香美市土佐山田町でJA土佐香美オクラ・春菊部会が、露地オクラの現地検討会を開催し、生産者11名が参加しました。

農業改良普及課からは、播種方法、トンネルの換気方法について説明しました。

参加者からは、「発芽がうまくいかず、播き直した」、「換気開始時の穴の大きさはどれくらいが良いか」などの声が聞かれました。

農業改良普及課は、初期管理の優良事例を収集し、技術確立に向けて情報提供していきます。

##### 浅水代かき実践会の開催



浅水代かきの様子

3月29日、物部川清流保全推進協議会「濁水対策を進めるワーキング」において、JA南国市稲作部及び営農課が主催する「浅水代かき実践会」が開催され、生産者13名、関係機関7名が参加しました。

農業改良普及課からは他府県の取組状況の報告や浅水代かきの作業方法や効果について説明しました。

参加者からは「日頃の代かきと作業時間はあまり変わらない。」「いつも代かきの時はワラが浮いているが、浅水代かきでは、ワラなどが浮かない。」との声が聞かれました。

農業改良普及課は、今後も浅水代かきなどの環境に配慮した稲作を関係機関と連携して取り組んでいきます。

##### JA土佐香美ユズ生産部座談会の開催



大栃地区の座談会

4月8～10日、JA土佐香美ユズ生産部は部会活動の活性化を目的とした座談会を5地区で開催し、生産者79名が参加しました。

農業改良普及課からは平成24年度に実施したカラーリングにおけるヘタ落ち防止剤などの試験結果、全戸を対象としたアンケート調査結果を報告しました。

参加者からは「へこみ果、幹腐れ病、鳥獣被害が多発している」、「高齢化によって地区委員の選出や出荷時の出役が困難となっている」といった意見が出されました。

今後、日本一の青果ユズ産地を維持するため、優良園地を荒廃させない仕組みづくりや、技術的な課題の解決に向けて支援していきます。

## 腐敗事故防止広報活動の実施



広報巡回出発前

4月10日、南国市営農改善会野菜花き部会は、農作物の腐敗事故が発生しやすいこの時期に合わせ、事故防止に向けた広報巡回を行いました。

ハウス地帯を中心に巡回し、事故防止対策の個別指導を行って、農家の意識向上につなげました。

この活動は農業改良普及課と南国地区3JAの営農指導員が協力して行っているもので、農業改良普及課は計画の策定から携わっており、今後も腐敗事故のない安心な園芸産地づくりに向けて取り組んでいきます。